

感謝と思いやりのある自主的な行動の取れる子に

お子さまのご入園・ご進級おめでとうございます。これから始まる4月の園生活は、新入園児はもちろんのこと進級児にとっても、しばらくは緊張の毎日になるものと思われます。登園を嫌がるようでしたら、一言担任にその旨をお伝え下さい。

さて、みみょうグループの「みみょう」は、仏説阿弥陀経というお経の中の「微妙香潔」から引用したものです。阿弥陀経の中の一節に、池の中には車輪のような大きな蓮の花が咲いている。青いのもあれば、黄色や赤、白いのもある。みんな一本いっぽん違っているが、それらが一斉に咲く様子は何とも言えないほど（微妙）、芳しく良い香りがして清らか（香潔）であるとあります。みみょうの名には、子どもたち一人ひとりが持って生まれた個性を伸ばして欲しいという願いが込められています。

個性を伸ばすというみみょうグループの教育目標は、「感謝と思いやりのある、自主的な行動のとれる子に」です。感謝と思いやりは、生まれた時からしっかり可愛がられることと、1歳から2歳にかけて始まる反抗期を、自分の思いを周りに伝えようとする成長期として受けとめてもらうことで、自分は愛されている、認められているという自己の存在に対する自信（自己肯定感）と、まわりの大人への信頼感が出発点になります。周りの人への信頼感や仲間づくりの出発点になります。また、感謝と思いやりは、生まれたときにしっかり可愛がられ、普通の愛情で満足できることが絶対条件になります。普通の愛情で満足できないと絶えず不満の種となり、わがままになったり、周りの子とうまく遊べない子となります。お忙しいことと思いますが、小さいお子さんの心の成長には、愛情と励ましが必要なことをご理解いただければと思います。

「非認知能力を刺激する教育に努めている園の子どもは、抑制機能や切替機能が身につけている」。これは東京大学の幼児教育研究機関の発表です。非認知能力とは「読む」「書く」「計算する」などの認知能力の裏にある「物事に対する興味や関心、自分を大切にしたり自分を良い方向に高めようとする意欲」のことで、子ども時代は「ごっこあそび」など子ども自身が自分で考え、仲間と一緒に工夫する活動の中で身につきます。

「質の高い教育・保育」というのは、子ども自身に考えたり工夫したり、判断できる経験をさせることです。

ご家庭でも、お子さんの言葉をしっかり聞いてあげたり、うなずいたり、励ましてあげてください。自分に対する自信があそびを深め、仲間と力を合わせて粘り強く遊ぶ経験が非認知能力を刺激して、卒園する頃には抑制機能と言って順番を待ったり我慢することや、切替機能と言って状況に合わせて気持ちを切り替える力や、友達と考えたり工夫しながら、「問題を見つけ解決する力」や「行動する力」、「やり抜く力」、「我慢する力」など、目には見えない「やる気」が生まれ、これが小学校以上に望まれる「学びに向かう力」へとつながってゆきます。

自分のことは自分で考える判断できるという、主体性を育てる一番大切な鍵は家庭にあります。ご両親が頭ごなしに「ああしなさい。こうしなさい」と命令していたのでは、指示待ちの子どもになります。「できたら褒める」、失敗した時は「なぜ、失敗したのか」を話し合い、お子さんが自分で失敗した原因に気がつくようにしてあげることが、時間がかかっても主体性を育てることになります。

本年もよろしく願いいたします。

みみょうグループ前理事長

みみょう教育研究機構会長 松尾 龍一

年間行事予定表

4月 7日(金) 22日(土)	花まつり ★親子遠足(幼児クラス)	10月14日(土)	★☆☆東雲みみょうフェスティバル (作品展・バザー)
5月13日(土)	★保育参観・ひまわり会総会 小学新一年生交流会	11月中旬頃 18日(土)	七五三パーティー ★お楽しみ会(年少組ミニ発表会)
6月10日(土) 11日(日)	★☆☆運動会 運動会予備日①	12月 2日(土) 8日(金) 15日(金) 21日(木)	★生活発表会(年中・年長組) 成道会 クリスマス会 ☆もちつき
7月 7日(金) 28日(金)～ 29日(土)	七夕会 一泊保育(年長組)	2月 2日(金)	豆まき
8月上旬頃	★☆☆東雲夏まつり(検討中)	3月 1日(金) 23日(土) 未定	ひなまつり会 ★卒園式(年長組) 令和6年度新入園児説明会
9月 9日(土)	★保育参観・講演会		

・誕生会、避難訓練、身体計測は、毎月あります。

・★印は、保護者も参加する行事です。

・☆☆印は、祖父母も参加する行事です。

・◎印は、地域参加行事です。

※行事の日程は、変更することもありますので、毎月の行事予定表をご確認ください。

